

## 【小施策評価(平成30年度実績評価)】

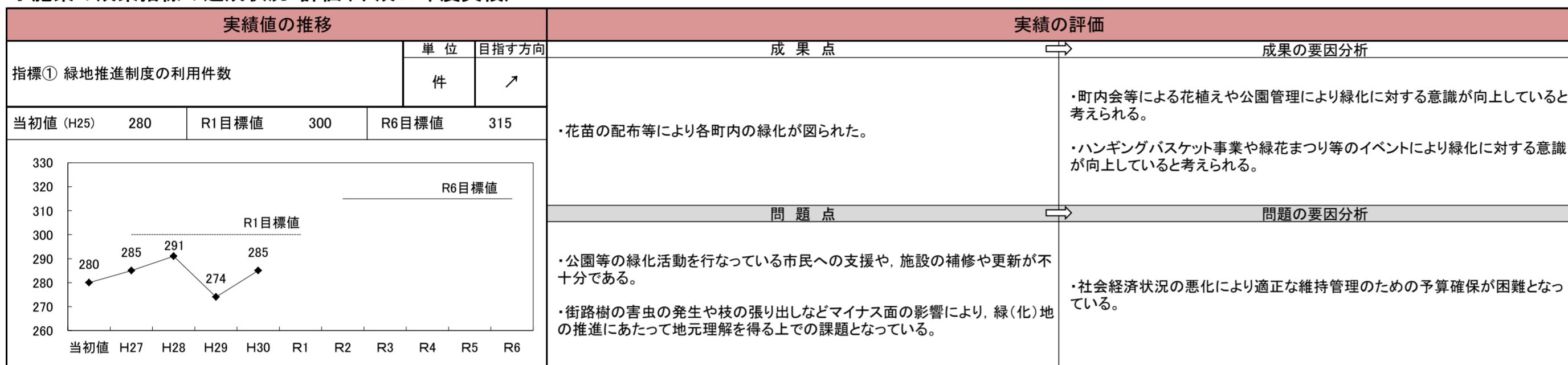
### 小施策の総合計画における位置付け

基本目標	4	人が集い活力を生むまちづくり	小施策主管課等	公園みどり課
施策	26	都市基盤施設の維持・強化	評価責任者	森 勝利 内線 7260
小施策	26-4	都市緑化の推進	評価シート作成者	藤村 幸道 内線 7261

### 小施策の概要

現状と課題(総合計画実施計画から転記)	取組の方向性(総合計画実施計画から転記)
花と緑のガーデン都市づくり事業におけるハンギングバスケットについては、設置数日本一を継続するとともに、質の向上を図る必要がある。また、緑を創出するために公園と街路樹の適正な維持管理を行う必要がある。	生活に緑どうるおいをもたらすために公園や街路等の公共空間の緑化を推進とともに、適正な維持管理を行う。また、市民の緑化活動を支援するなど、私的空間の緑化を推進する。
対象(誰(何)を対象として行うのか)	意図(具体的に対象をどのような状態にしたいのか／対象＋成功状態)
市街地、その他の市域 市民	公共空間及び私的空間が緑化されている。 市民協働による緑化活動が継続する。

### 小施策の成果指標の達成状況・評価(平成30年度実績)



### 今後の方向性(令和元年度以降)

評価を踏まえた取組の方向性	★…R1年度着手済または着手予定 ☆…R2年度以降の着手を検討
★ 新たな財源確保と、市民・事業所・団体等が協働で緑のまちづくりを行う仕組みづくりの検討を行う	
☆1 市民等へ協働を呼びかけるにあたり、高所作業が伴う街路樹管理など、安全面や技術的な面から公が管理すべき分野について、継続的かつ確実な対応に向け、財源確保等の手法を検討する。	
☆2 ハンギングバスケット事業について、持続性および安全性を考慮したリニューアルを検討し、事業の質向上を目指す。	
☆3 小施策の目的に対して効果が限定的である事業や、ニーズに合わない事業については、事業の見直しを検討する。	